

障がい児を兄弟姉妹に持つ“きょうだい児”を支援するために



ご寄付の方法は2つあります⇒ ▶今回の寄付 ▶毎月の寄付



詳しくはこちらから

東京 YWCA への
ご寄付は
寄付金控除の
対象になります

障がい児「きょうだいの会」って？

「きょうだい児」たちが豊かな子ども時代を送ることができるよう、
障がい児ときょうだい児を育てる家族を支援する活動をしています。

「障がい児と一緒にだと、きょうだいを なかなか思いきり遊ばせてあげられない」「つい、きょうだいに我慢をさせがちになってしまう…」という障がい児ときょうだい児を育てるお母さんたちの声がきっかけで始まりました。

お母さんたちの自主的な活動として始まり、2003 年から東京 YWCA の事業の一つとして行っています。

●どんな活動をしているの？

親同士の情報交換の場「いどばた」、きょうだい児が主役のプログラム「きらりんこ」、家族みんなで楽しむプログラム「ふあみりんこ」の3つの活動をしています。

家族支援の視点で、「きょうだい児も家族も丸ごと支援」するのが東京 YWCA 障がい児「きょうだいの会」の特徴です。

寄付の使い道は？

主に、きょうだい児が主役のプログラム「きらりんこ」のために用います。

●子どもたちへプログラムの案内やクリスマスカードを送ります

「きらりんこ」に参加したことのある子どもたちへ、子どもたちの宛名でプログラムの案内の手紙を送っています。

自分宛ての手紙が届いて「きらりんこ」とのつながりが続いていることが伝わり「ひとりじゃない」というメッセージになることを願い、アナログな方法にこだわっています。

また、毎年リーダーたちから手描きのクリスマスカードを送っています。

●活動の担い手のボランティアリーダーをサポートします：学生・社会人の青年たちが活躍しています！

・交通費…プログラム当日や事前のリーダー会・下見に参加するための交通費を補助しています。

・ボランティア保険料…リーダーのボランティア保険料をサポートしています。

「きらりんこ」では、ボランティアのリーダーが中心となりプログラムの計画・準備・当日の運営を進めています。

リーダーたちが子ども一人ひとりをしっかりと受け止め、一緒に楽しい時間を過ごすことで「きらりんこ」がきょうだい児にとって安心できる居場所となり、子どもたち同士のつながりが生まれます。

活動への参加を通してリーダー自身も力がつき、仲間のつながりもできます。ユースの養成の場ともなっています。

お問い合わせ

公益財団法人東京 YWCA 板橋センター

電話 03-5914-1854 またはホームページ⇒



東京YWCA きょうだいの会

検索

東京YWCA

障がい児「きょうだいの会」の活動



「いどばた」親同士の情報交換の場

子育て、きょうだい関係、

きょうだい児と障がい児との子育ての仕方が違うことで生じる戸惑いなど、

近況報告や日頃の悩みを語りあい、情報交換をしています。

きょうだい児と障がい児を育てる親同士で語り、話を聞くことを通して

親自身も自分を見つめる時間になり、親同士のつながりが生まれる場となっています。

「きらりんこ」

きょうだい児が主役のプログラム

きょうだい児が主役になって、ボランティアリーダーと一緒に思い切り楽しい時間を過ごします。

内容は板橋センターでのレクリエーション、工作、料理、外遊び、お出かけ…とさまざまです。

きょうだい児たちが子どもらしく、思う存分遊びきることを大切にしています。



「きらりんこ」の上級生メンバーに
板橋センターの部屋を自由に開放する活動も
しています

公益財団法人東京YWCA 板橋センター

障がい児「きょうだいの会」事務局

〒174-0043 板橋区坂下 1-34-25

tel03-5914-1854 fax03-5914-1852

e-mail itabashi@tokyo.ywca.or.jp

URL www.tokyo.ywca.or.jp/

「ふぁみりんこ」

家族で楽しむプログラム

家族どうして楽しみながら交流する

プログラムです。

交流する中で、同じ立場の仲間がいる、と

親にとってもきょうだい児にとっても

気づきの場となります。



公園でバーベキュー



東京YWCA
「Newsletter」18号も
ぜひ合わせて
ご覧ください。

